

# 第133回 定時株主総会

---

2021年6月24日（木）

 高島株式会社

## 議決権個数報告

### 1. 監査報告

### 2. 第133期 事業報告

### 3. 第133期 計算書類

- 3-1. 連結の範囲
- 3-2. 連結計算書類
- 3-3. 単体計算書類
- 3-4. 第133期 期末配当

### 4. 中期経営計画「サステナX（クロス）」進捗報告

- 4-1. 企業理念
- 4-2. テーマ
- 4-3. 重点戦略
- 4-4. 最終年度計数目標

### 5. 決議事項

議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）5名選任の件

## 質疑応答

・当期末株主数	4,217名
・発行済株式の総数 (自己株式38,601株を除く)	4,507,572株
・議決権を有する株主数	3,076名
・その議決権数	44,594個

# 1. 監査報告

---

## ■ 監査等委員会による監査報告

---

- **監査等委員会の監査報告書謄本**

(招集ご通知 51ページ～52ページ)

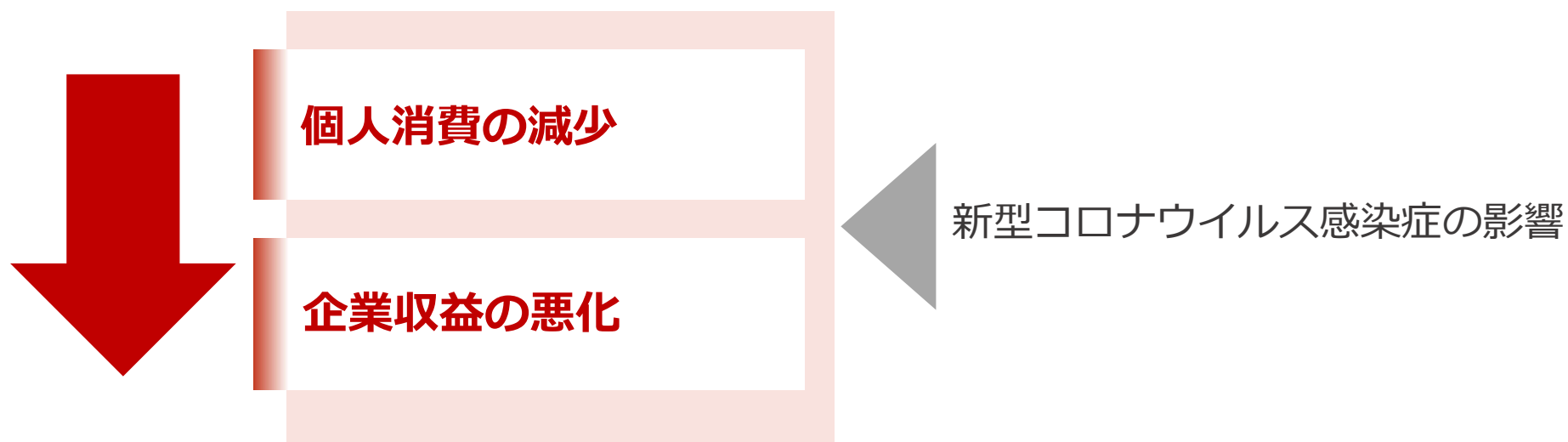
- **独立監査人の監査報告書謄本**

(招集ご通知 47ページ～50ページ)

## 2. 第133期 事業報告

---

### ■ 事業の経過及びその成果 –当社グループを取り巻く環境– (招集ご通知 4ページ)



**感染症が国内外経済を下振れさせるリスク  
及び  
金融資本市場変動等の影響に注視**

### ■ 事業の経過及びその成果 –当社グループを取り巻く環境–

項目	前期比	要因
売上高	減少	・新型コロナウイルス感染症の影響により減少
営業利益	減少	・活動自粛により販売費および一般管理費が減少も売上高・売上総利益減少により減少
経常利益	減少	・マレーシアリングット安による為替差損が発生し、経常利益減少
親会社株主に帰属する 当期純利益	減少	・減益のため法人税負担は減少するも、当期純利益減少



### ■ 事業の経過及びその成果

－当期の連結業績－

項目	132期	133期	前期比
売上高	887億99百万円	806億25百万円	▲9.2%
営業利益	17億13百万円	13億95百万円	▲18.6%
経常利益	17億84百万円	15億13百万円	▲15.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12億37百万円	10億00百万円	▲19.2%

## 2. 事業報告



### ■ 事業の経過及びその成果 －セグメント別の売上高－

(招集ご通知 5ページ)

セグメント	132期	133期	前期比
建 材	511億33百万円	477億47百万円	▲6.6%
産 業 資 材	235億18百万円	202億33百万円	▲14.0%
電子・デバイス	138億54百万円	123億74百万円	▲10.7%
賃 貸 不 動 産	2億92百万円	2億68百万円	▲8.1%
合 計	887億99百万円	806億25百万円	▲9.2%

### ■ 事業の経過及びその成果 －セグメント別の営業概況－

建材セグメント：前期比 **▲6.6%** 売上減少

分野	前期比	要因
建設資材関連分野	減少	・市場全体への感染症の影響
太陽エネルギー関連分野	減少	・市場全体への感染症の影響 および固定買取価格の引き下げ等の影響

### ■ 事業の経過及びその成果 －セグメント別の営業概況－

産業資材セグメント：前期比 **▲14.0%** 売上減少

分野	前期比	要因
繊維関連分野	減少	・市場全体への感染症の影響
樹脂関連分野	減少	

### ■ 事業の経過及びその成果 －セグメント別の営業概況－

電子・デバイスセグメント：前期比 **▲10.7%** 売上減少

分野	前期比	要因
電子機器関連分野	減少	・世界的な市場全体への感染症の影響

### ■ 事業の経過及びその成果 －セグメント別の営業概況－

賃貸不動産セグメント：前期比 **▲8.1%** 売上減少

分野	前期比	要因
賃料収入	減少	・保有不動産の売却等の影響

### ■ 資金調達及び設備投資等の状況

**特記すべき資金調達及び設備投資はなし**

# 3. 第133期 計算書類

---



(招集ご通知 28ページ)

### 連結子会社

… **13社 (▲1)**

—当連結会計年度において、

- ・高島ホームサービス株式会社の全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。
- ・小野産業株式会社はタクセル株式会社へ商号を変更しております。

### 持分法適用の関連会社

… **2社 (±0)**

## 3-2. 連結計算書類

### ■ 連結貸借対照表

(招集ご通知 25ページ)

### 資産の部

**資産合計：421億21百万円 前期末比▲16億78百万円**

科目	132期	133期	前期比
<b>流動資産</b>	<b>341億49百万円</b>	<b>324億15百万円</b>	<b>▲17億33百万円</b>
現金及び預金	44億54百万円	58億82百万円	+14億28百万円
受取手形及び売掛金	244億15百万円	217億60百万円	▲26億54百万円
棚卸資産	47億61百万円	44億38百万円	▲3億22百万円
<b>固定資産</b>	<b>96億51百万円</b>	<b>97億06百万円</b>	<b>+55百万円</b>
有形固定資産	50億72百万円	43億26百万円	▲7億46百万円
投資その他の資産	45億07百万円	52億38百万円	+7億31百万円

## 3-2. 連結計算書類



### ■ 連結貸借対照表

(招集ご通知 25ページ)

### 負債の部

**負債合計：246億67百万円**      **前期末比▲27億26百万円**

科目	132期	133期	前期比
<b>流動負債</b>	<b>242億25百万円</b>	<b>215億95百万円</b>	<b>▲26億29百万円</b>
支払手形及び買掛金	197億31百万円	184億30百万円	▲13億00百万円
短期借入金	18億05百万円	6億15百万円	▲11億90百万円
1年内返済予定の 長期借入金	3億00百万円	2億61百万円	▲38百万円
<b>固定負債</b>	<b>31億69百万円</b>	<b>30億72百万円</b>	<b>▲97百万円</b>
長期借入金	8億61百万円	6億00百万円	▲2億61百万円

## 3-2. 連結計算書類



### ■ 連結貸借対照表

(招集ご通知 25ページ)

### 純資産の部

純資産合計：174億54百万円 前期末比+10億48百万円

科目	132期	133期	前期比
株主資本	153億56百万円	162億33百万円	+8億76百万円
その他の包括 利益累計額	10億49百万円	12億21百万円	+1億71百万円

自己資本比率 41.4% 前期比+4.0ポイント

## 3-2. 連結計算書類



### ■ 連結損益計算書

(招集ご通知 26ページ)

科目	132期	133期	前期比
売上高	887億99百万円	806億25百万円	▲81億74百万円
売上総利益	85億07百万円	78億38百万円	▲6億69百万円
販売費及び一般管理費	67億94百万円	64億43百万円	▲3億51百万円
営業利益	17億13百万円	13億95百万円	▲3億18百万円
営業外収益	2億55百万円	3億23百万円	+67百万円
営業外費用	1億84百万円	2億05百万円	+20百万円
経常利益	17億84百万円	15億13百万円	▲2億70百万円
特別利益	2億74百万円	1億75百万円	▲98百万円
特別損失	2億44百万円	1億77百万円	▲67百万円
税金等調整前当期純利益	18億13百万円	15億11百万円	▲3億01百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	12億37百万円	10億00百万円	▲2億37百万円

## 3-2. 連結計算書類

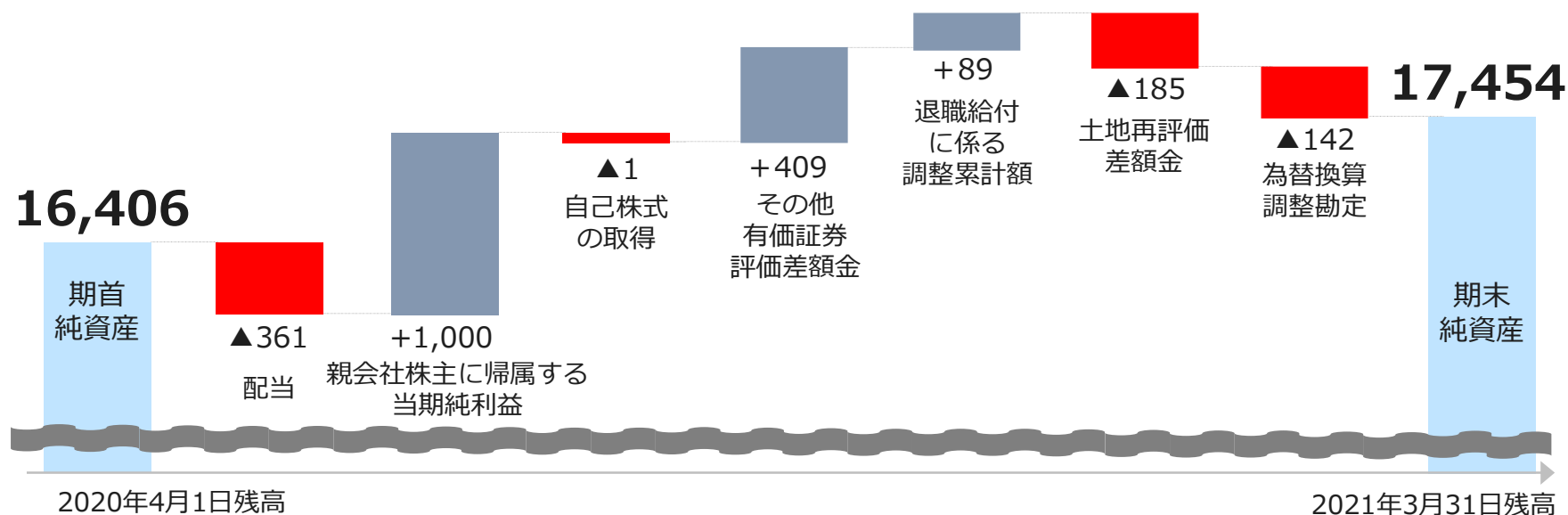
### ■ 連結株主資本等変動計算書

(招集ご通知 27ページ)

**株主資本**  
**162億33百万円 (+ 8億76百万円)**

**その他の包括利益累計額**  
**12億21百万円 (+ 1億71百万円)**

単位：百万円



**純資産合計 174億54百万円 (+ 10億48百万円)**

## 3-3. 単体計算書類



### ■ 単体損益計算書

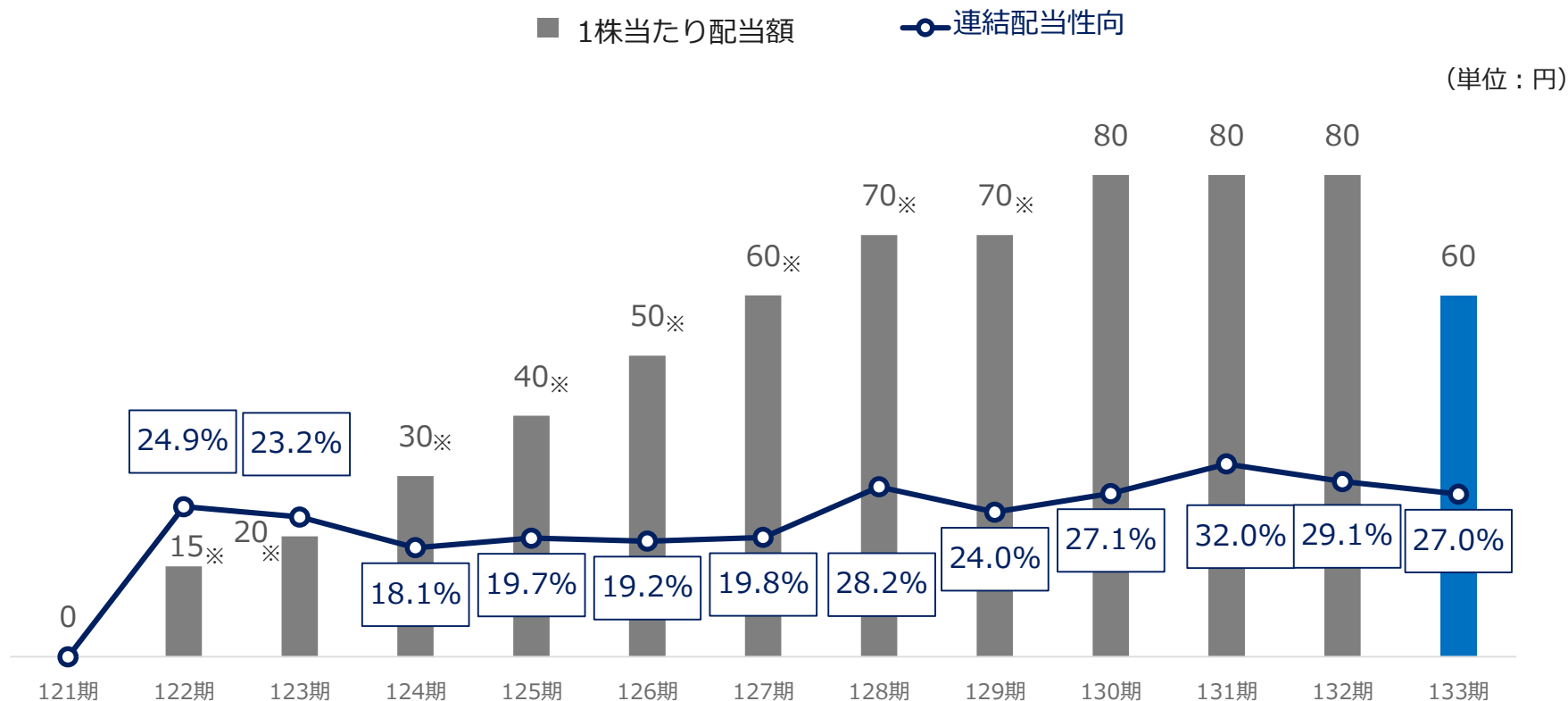
(招集ご通知 38ページ)

科目	132期	133期	前期比
売上高	642億42百万円	588億54百万円	▲53億88百万円
売上総利益	53億73百万円	49億46百万円	▲4億26百万円
販売費及び一般管理費	44億82百万円	41億96百万円	▲2億85百万円
営業利益	8億90百万円	7億49百万円	▲1億40百万円
営業外収益	4億78百万円	4億61百万円	▲16百万円
営業外費用	16百万円	38百万円	+22百万円
経常利益	13億53百万円	11億73百万円	▲1億79百万円
特別利益	73百万円	60百万円	▲13百万円
特別損失	—	2億74百万円	+2億74百万円
税引前当期純利益	14億26百万円	9億58百万円	▲4億68百万円
当期純利益	10億39百万円	6億97百万円	▲3億42百万円

## 3-4. 第133期 期末配当



### ■ 配当及び配当性向推移



※2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施  
129期以前の1株当たり配当額は、株式併合後の金額で表示

・ 第133期の配当金につきましては、**1株当たり60円の期末配当**

2021年5月13日公表「剰余金の配当に関するお知らせ」に記載



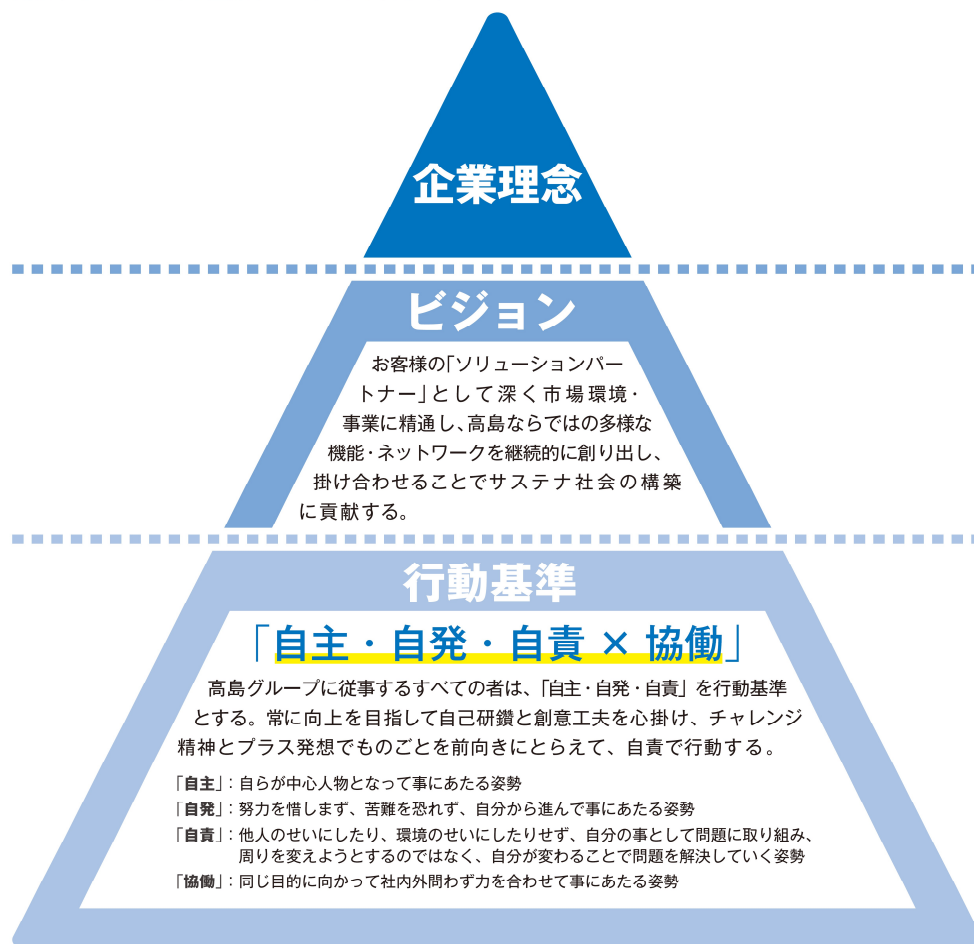
# 4. 中期経営計画 「サステナX（クロス）」進捗報告

# 4-1. 企業理念

企業使命 「**事業を通じて社会に貢献する**」

経営姿勢 「**誠実一筋**」

高島グループは、オリジナルな発想を活かし、高島グループならではの方法で社会にアプローチし、積極的に世の中に役立っていきたい。そして、世の中に役立つことにより、その結果として高島グループも発展する・・・そんな企業グループでありたい。



高島グループのありたい姿として、「**ビジョン**」を明確化

行動基準に「**×協働**」を追加

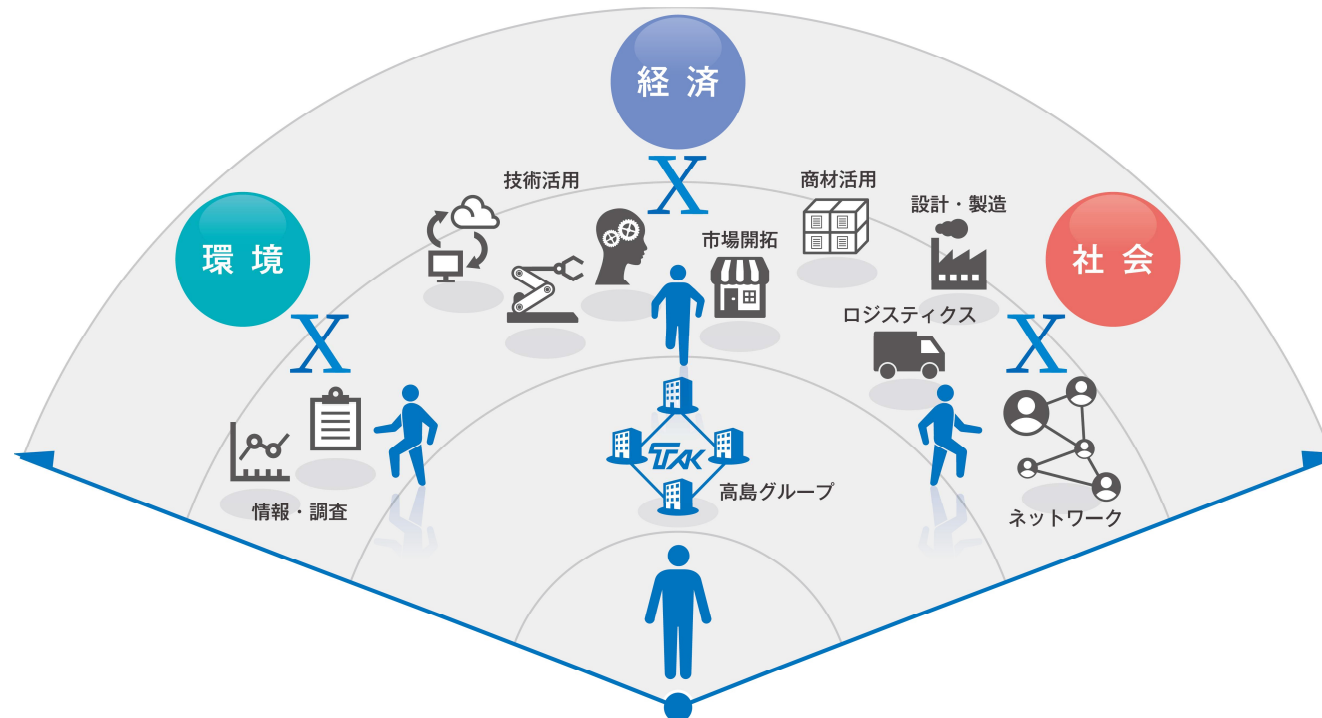
# 中期経営計画 サステナXクロス

サステナ2020  
(2016-2019)

持続的成長を継続するための  
事業構造・ポートフォリオ転換

サステナXクロス  
(2020-2022)

「サステナ2020」の基本戦略を継続しつつ、機能  
形成を深化し、持続的成長を継続するための事業  
構造・ポートフォリオ転換を図る



**ダントツ戦略**

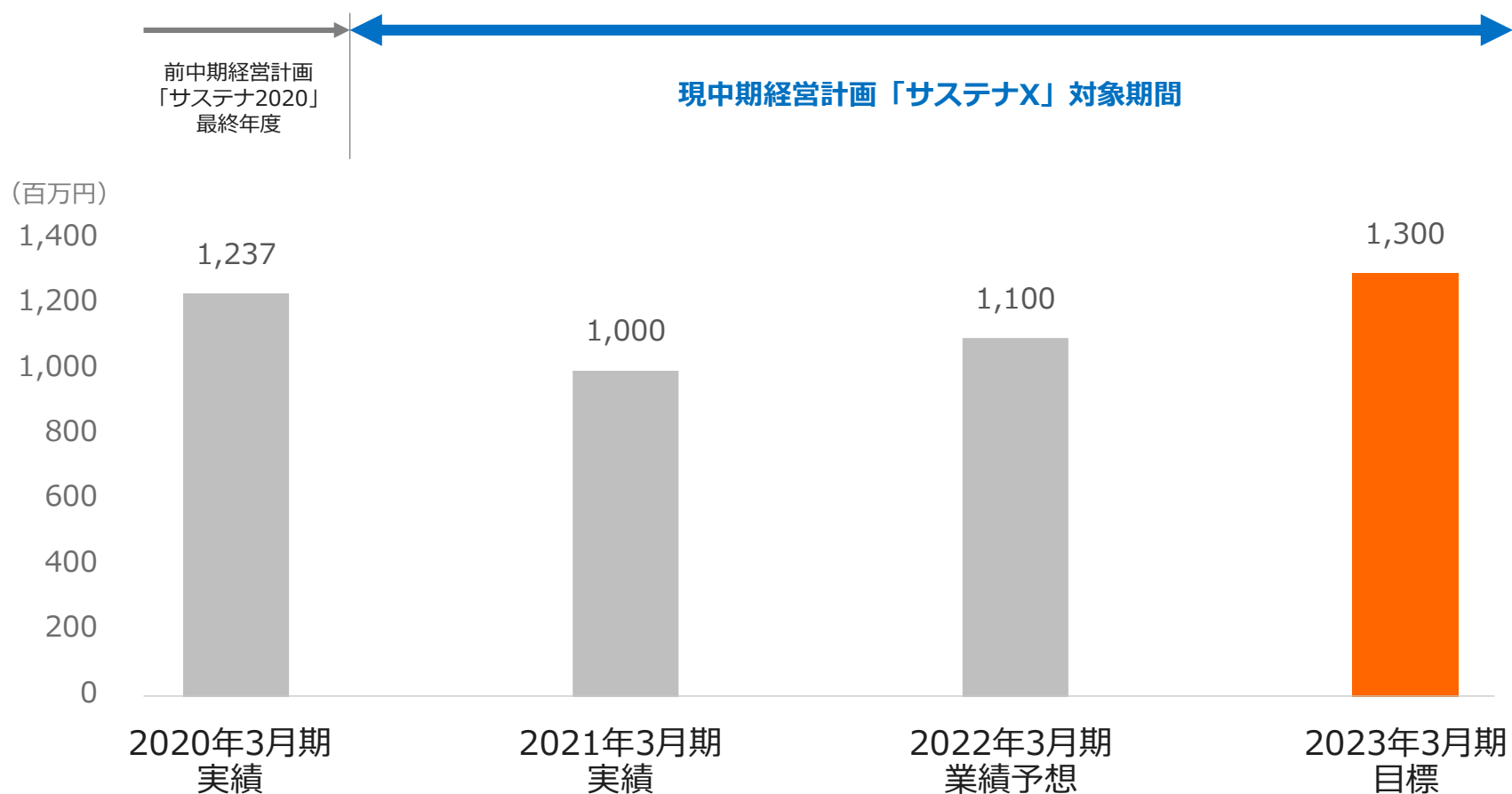
**コーポレート・  
ガバナンス強化**

**生産性向上**

## 4-4. 最終年度計数目標

最終年度計数目標『当期純利益13億円』に変更なし

### 当期純利益



# 5. 決議事項

---

(招集ご通知 53ページ～56ページ)

議案

取締役（監査等委員であるものを除く。）  
5名選任の件

## 5.決議事項 議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）5名選任の件

# 高島 幸一

重  
任

代表取締役社長 兼 社長執行役員

# 高垣 康孝

重  
任

取締役 兼 専務執行役員営業管掌 兼  
産業資材事業本部長

# 後藤 俊夫

重  
任

取締役 兼 常務執行役員  
電子・デバイス事業本部長

(重要な兼職の状況)  
iTak(International)Limited 代表取締役社長

# 山本 明

重  
任

取締役 兼 常務執行役員  
建材事業本部長

# 鈴木 隆博

重  
任

取締役 兼 常務執行役員  
経営管理本部長

(重要な兼職の状況)  
iTak(International)Limited 取締役



**本日はご多用のところご出席を賜りまして、  
誠にありがとうございました。**

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。